

# 2022年2月1日から 多要素認証 Salesforce製品のMFA<sup>\*1</sup>義務化

2022年2月1日以降、Sandboxを除くSalesforce製品にログイン画面からログインするすべての内部ユーザ<sup>\*2</sup>は、ログインごとにMFAを使用する必要があります。

スマートフォンに認証アプリ  
Salesforce Authenticator  
(無料)をインストール

SSOプロバイダの  
MFAサービスを利用し  
USBなどの物理デバイスを所持

# MFA?

スマートフォンや  
USBキーは  
紛失が心配...

BYOD<sup>\*3</sup>は  
社員からの反発や  
セキュリティが...

MFA付きSSO環境の  
構築・管理に  
要員を割けない...

NTTテクノクロスの

## 運用支援スイート(MFA)に

おまかせください！

運用支援スイート(MFA)とは...

ウラ面へ！

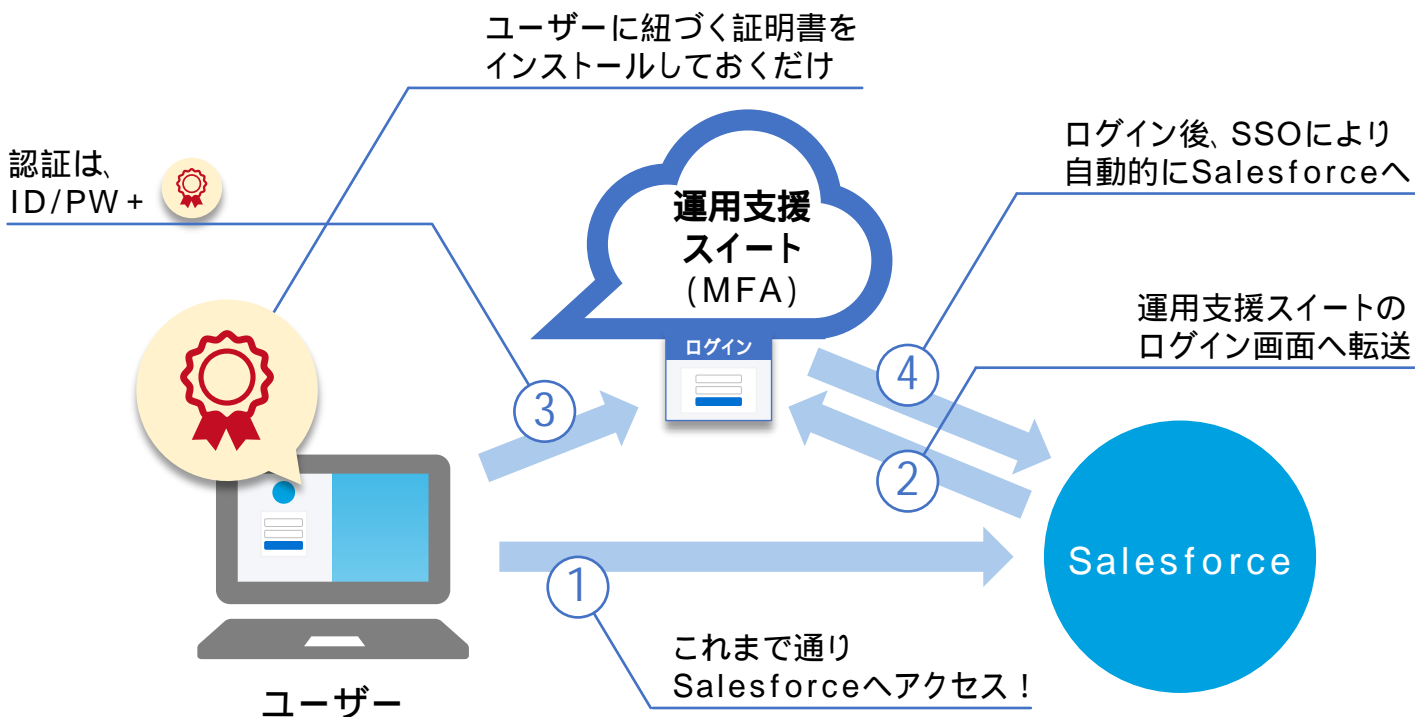
\*1 MFAとは、Multi-Factor Authentication(多要素認証)の略称であり、フィッシング攻撃、クレデンシャルスタッフィング、アカウントの乗っ取りなど、一般的な脅威に対するユーザアカウントの保護を強化するため、本人であることを証明する2つ以上(知っていること、持っていること)の証拠の入力をユーザに要求することです。

\*2 内部ユーザとは、標準ユーザライセンスを所有し、Salesforce組織のUIにアクセスできるユーザで、システム管理者、開発者、特権ユーザ、標準ユーザのほか、会社の業務を代行する権限が与えられたユーザ(パートナー、サードパーティーエージェンシーなど)のことです。

\*3 BYODとは、Bring Your Own Deviceの略称であり、個人所有のパソコン・タブレット・スマートフォンなどの端末を職場へ持ち込み、仕事上で活用することです。

運用支援スイート(MFA)を利用すれば、USBキーやスマートフォンなどの物理デバイスを用意しなくても、これまでどおりユーザ名とパスワードでSalesforce製品へアクセスできます。

## 運用支援スイート(MFA)のしくみ



証明書の管理は運用支援スイート(MFA)におまかせ!

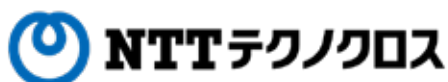


物理デバイス不要!

## 価格

1ユーザあたり 月額 **550** 円 (消費税込み・証明書費用を含む)  
初期設定費用 165,000円 ~ (消費税込み)\*4 を別途いただきます。

\*4 複数のSalesforce組織へログインする場合や、Salesforce以外のシステムへのログインで利用する場合、お見積りいたします。



NTTテクノクロス株式会社  
カスタマーエクスペリエンス事業部  
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい4-4-5 横浜アイマークプレイス13階  
E-mail : sfdc.info-ml@ntt-tx.co.jp  
製品URL : <https://www.ntt-tx.co.jp/products/salesforce-operation-support/>

「運用支援スイート(MFA)」はNTTテクノクロス株式会社が提供するサービスです。その他会社名、製品名などの固有名称は、一般に該当する会社もしくは組織の商標または登録商標です。  
NTTテクノクロスは環境保護に取り組んでいます。